

研究課題
宗教美術の総合的研究

平成9年度共同研究費研究成果報告書

平成10年6月

研究代表者 近藤 秀實
(所属：美術学部共通教育学科)

平成9年度共同研究費研究成果報告書概要

1. 研究期間 平成3年度～平成9年度
2. 研究課題 宗教美術の総合的研究
3. 研究代表者 近藤 秀実 多摩美術大学美術学部共通教育学科 教授
4. 研究分担者 秦 剛平 多摩美術大学美術学部共通教育学科 教授
横田 忠司 多摩美術大学美術学部共通教育学科 教授
近藤 秀実 多摩美術大学美術学部共通教育学科 教授
諸川 春樹 多摩美術大学美術学部共通教育学科 教授
中森 義宗 もと多摩美術大学美術学部共通教育学科教授
辻 左保子 もとお茶の水大学文学部教授
水野敬三郎 東京芸術大学美術学部 教授
宮庄 哲夫 同志社大学文学部 教授
田辺 勝美 古代オリエント博物館 研究部長

大西 薫 多摩美術大学美術学部 非常勤講師

5. 研究成果の概要（最終年度まとめ）

平成9年度の具体的な研究成果は以下の通りです。

- 1、公開講座の実施：10月18日（土曜日）午後1～5時
講演者：①奥村秀雄氏（東京国立博物館名誉館員）
講演題目「浄土教思想の変遷と来迎表現—末法の世を救った浄土への憧れ」
②中森義宗氏（もと多摩美術大学教授）
講演題目「古代美術に見る生と死」
③諸川春樹氏（多摩美術大学教授）
講演題目「救済と破滅—ルネサンス期の終末論的ヴィジョンについて—」 ※聴講人数約80名。
- 2、研究紀要の発行：3月31日付で1000部発行した。本年度5月に全国の美術館・博物館・大学・寺院に発送済。
- 3、定例研究会の実施：毎月実施した。
- 4、作品調査の実施：7月に結城市笠間稲荷において室町時代の水墨画を調査した（横田、大西）。水墨画における地方的要素について、現在検討中。